

aka 幸いな人になるために

1. 心の貧しい者は幸いです。天の御国は、その人のものだからです

「心が謙遜、空っぽ、神様に明け渡す心」

➔ 本当の幸せを受ける為の心の状況 【マタイ 5:2】

イエス様の宣教；福音を宣べられ、病をいやされたイエス様 【マタイ 4:23-25】

イエス様についてきた大勢の群衆に教えられた【マタイ 5章】

➤ 神の国の住人の特徴：5:4 悲しむ者は幸いです。その人は慰められるからです。

1 罪に対して悲しむ姿勢

18:9 自分を義人だと自任し、他の人々を見下している者たちに対しては、イエスはこのようなたとえを話された。10 「ふたりの人が、祈るために宮に上った。ひとりにはパリサイ人で、もうひとりには取税人であった。11 パリサイ人は、立って、心の中でこんな祈りをした。『神よ。私はほかの人々のようにゆるする者、不正な者、姦淫する者ではなく、ことにこの取税人のようではないことを、感謝します。12 私は週に二度断食し、自分の受けるものはみな、その十分の一をささげております。』

13 ところが、取税人は遠く離れて立ち、目を天に向けようともせず、自分の胸をたたいて言った。『神さま。こんな罪人の私をあわれんでください。』14 あなたがたに言うが、この人が、義と認められて家に帰りました。パリサイ人ではありません。なぜなら、だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるからです

➔ 取税人とパリサイ人の自分の罪に対する態度

- ✓ パリサイ人は律法を守り、献金をして、道徳的な罪を犯していないので、罪人ではないと祈りました。本当にそうでしょうか？ 彼は自分を誰と比べましたか。誰を裁きましたか。罪に対してどんな態度でしたか？
- ✓ 取税人は、目を下に向けて、自分の胸をたたきながら自分の罪を悲しみ、哀れみを祈りました。

➔ コリントの人々の罪に対する態度

II 7:8 あの手紙によってあなたがたを悲しませたけれども、私はそれを悔いていません。あの手紙がしばらくの間であったにしろあなたがたを悲しませたのを見て、悔いたけれども、9 今は喜んでいます。あなたがたが悲しんだからではなく、あなたがたが悲しんで悔い改めたからです。あなたがたは神のみこころに添って悲しんだので、私たちのために何の害も受けなかったのです。

:10 神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。11 ご覧なさい。神のみこころに添ったその悲しみが、あなたがたのうちに、どれほどの熱心を起こさせたことでしょうか。また、弁明、憤り、恐れ、慕う心、熱意をを起こさせ、処罰を断行させたことでしょうか。あの問題について、あなたがたは、自分たちがすべての点で潔白であることを証明し

➔ 2つの悲しみ：自分が悪かったと悔い改める、世の悲しみ

- ✓ 神の御心にそった悲しみ：悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせる
 - 自分の罪に対して、神の前に出て行き、悔い改めて、赦しを受け取ることができる。ペテロのように。結果として【弁明、憤り、恐れ、慕う心、熱意をを起こさせ、処罰を断行させた】
- ✓ 世の悲しみは、死をもたらす。
 - 自分の罪に対して、後悔や罪責感で悔い改めではない、自暴自棄となり、死をもたらす。ユダのように

➔ 二心の人に対する勧め：神様と偶像【お金、仕事、異性、趣味など】を一緒に礼拝している人

ヤコブ 4:8 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。罪ある人たち。手を洗いよめなさい。二心の人たち。心を清くしなさい。9 あなたがたは、苦しみなさい。悲しみなさい。泣きなさい。あなたがたの笑いを悲しみに、喜びを憂いに変えなさい。10 主の御前でへりくだりなさい。そうすれば、主があなたがたを高くしてくださいます。

2 失う事の悲しみ【愛する家族、健康を失って病気になる、富を失う、人間関係信頼失う】

！ 生きている時には、様々な悲しみに遭遇します。ダビデの詩篇の中で、親しい友から裏切られて悲しみの中に神様を賛美して、慰められて、平安を受けている箇所がいくつもあります。病になったり、富を失ったり、家族を失ったり、とても悲しいけれども、そのような人は、主が慰めて下さるからグッドニュースです。主は全ての苦しみをご存知です、主のみが完全に慰めて下さることができるのです。

→ イエス様は悲しみを知り、病を知っておられた

イザヤ 53:3 彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、**悲しみの人で病を知っていた**。人が顔をそむけるほどさげすまれ、私たちも彼を尊ばなかった。：

→ 十字架で苦しみ、悲しみ、病をあがなって下さった

:4 まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。:5 しかし、彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。**彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやさ**
い

→ イエス様は悲しむ者をなぐさめるために来られたのです

イザヤ 61:1 神である主の霊が、わたしの上にある。主はわたしに油をそそぎ、**貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた**。捕われ人には解放を、囚人には釈放を告げ、2 主の恵みの年と、われわれの神の復讐の日を告げ、**すべての悲しむ者を慰め、3 シオンの悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるためである**。彼らは、義の樅の木、栄光を現わす主の植木と呼ばれよう。

イエス様は救い主として、心の貧しい者に福音を伝える為に来られました。

イエス様は、心の傷ついた人をいやすために、来られました【心の解放】

イエス様は、悲しむ者を慰め、祝福するために来られました。

【応用】 個人的に、またセルグループで話し合ってください。

→ 悲しむ事について、

- 1、「自分には罪がない」とするパリサイ人の心はどのような状態でしょうか。神様はこのような人をどうされますか。
2. ペテロは、イエス様が捕らえられた時に、イエス様の前から逃げて、イエス様を知らないと否定しました。その後どうしましたか。イエス様はペテロにどのように応答されましたか。
3. ユダは、イエス様を律法学者たちに売り、イエス様を裏切りました。その後、どうしましたか。
4. 世の悲しみと神様ある悲しみの違いは何でしょうか。
5. 「二心の人」について考えてみましょう。ヤコブはどうして、「二心の人」に対して、「悲しみなさい」と勧めているのでしょうか。

→ なぐさめについて、

6. 世の中は「悲しみ」は避けて通るべきものです。しかしイエス様は「悲しむ者は幸い」と言われました。イエス様の慰めがあるからです。主の元に行きましょう。主の慰めは完全な慰めです。